

# 子どもからお年寄りまで 笑顔あふれる町に！

静岡県川根本町 かわねふるさと応援隊 KiTeGo

## はじめに

少子高齢化の波が押し寄せ、急速に人口が減りつつある川根本町。町外からの移住を促進する政策も行われていますが、まずは住民自身がここでの暮らしを楽しむことが大切だと考えています。

私たちの団体は2020年の秋に発足しました。活動理念は「町民自身が自分たちの町の良さに気づき、この町での暮らしを共に楽しむことができる活動を行うこと」です。団体名の「KiTeGo」（きてご）というのは、この地域の方言で「来てごらん」という意味です。「来てごらん」と呼びかける相手は、この町の人たちに限りません。「面白い町だから来てごらん」と、町外の人たちにもアピールした

いという思いが込められています。町民自身が楽しく暮らせる魅力的な町になれば、町外からも自然と人が集まってくるのではないかと考えています。

このような理念のもと、私たちの団体は、マルシェやフィールドワークなどのイベントを中心に、子どもたちからお年寄りまでが笑顔になれるような活動を行っています。

## 活動について

### ○初めてのKiTeGo縁日

私たちが活動を本格的に始めたのは2021年に入ってから。この時はコロナ禍の真っ只中で、なかなか思うような活動ができなかった。それでも、この年の夏休みに、



KiTeGo縁日ハロウィーン仕様



ようやく第1回目となるKiTeGo縁日を開催することができた。当時はお祭りなどの大きなイベントは全て中止になっていた時期だったが、コミュニティセンターを使って、感染対策も万全にするということで自治体からもゴーサインをいただくことができた。初めての開催だったにもかかわらず、当日は150人を超える来場者があった。近所の子どもたちはもちろん、町内の他の地区から親子連れで参加してくれたり、実家に帰省していた人たちが家族で参加してくれたりした。また、近所に住むお年寄りの方も足を運んでくれ、一緒に楽しんでくれた。この年の10月には、ハロウィーン仕様のKiTeGo縁日も開催することができた。

### ○KiTeGo縁日マルシェ

2022年の10月に開催したKiTeGo縁日は、それまでとは少し方向性を変え、マルシェの形で開催した。町内の飲食店や露店の許可を持っている人たちに声を掛けたところ、10店舗以上の参加があり、さらに、地元の高齢者を中心としたサークルなども複数参加してくれて、賑やかなイベントとなった。参加した飲食店の店主の皆さんからは、お店のことを町民に知ってもらうよい機会になったと喜ばれた。この時からKiTeGo縁日はマルシェでの開催がスタンダードとなった。

2023年に入ると、コロナの感染者数も落ち着いてきたため、KiTeGo縁日の開催も多くなった。また、地元のお祭りや学校の閉校行事でKiTeGo縁日を行ってほしいという要請も来るようになった。さらに、町の活性化について学習している中学生が私たちの活動に興味を持ってくれたので、10月のKiTeGo縁日の企画・運営に協力してもらうことにした。中学生らしい発想で、空き校舎全体を使ったかくれんぼやビンゴ大会、キッズコーナーを企画し、チラシのデザインや当日の運営も行ってくれた。若い世代の人たちと繋がることの大切さを改めて感じた。



「空き校舎でかくれんぼ」のルール説明をする中学生(KiTeGo縁日)

### ○徳山お花見ウォーク

2024年は、新たな活動にもチャレンジした。その1つが、徳山の桜を見に訪れた花見客を地域内の桜の名所や歴史的なスポットに案内するという活動である。私たちは、ガイドの募集、歩くコースの選定、当日の運営等を行った。9人ほどの地元ガイドが集まったが、ほとんどの人がガイドは未経験だったので、フィールドワークを重ね、当日は3人1組で3回に分けてガイドを行った。お客さんからは、地元ならではの話が聞けてよかったとか、今まで知らなかった場所が見られてよかったなどと好評だった。



徳山お花見ウォーク

## ○国際交流会

2024年のもう1つの取り組みは国際交流会である。川根本町には10カ国以上の外国籍の方が暮らしているが、日本人との交流は限られた人たちだけになっているため、皆が一堂に会して交流を深める機会を作りたいと思い、今回のイベントを企画した。イタリアをはじめ7カ国の人たちが展示ブースで各国の文化などを紹介し、パフォーマンスでは、インドネシアの武術、インドやアフリカの音楽の発表が行われた。また、地元の音楽保存会に協力してもらい、日本の伝統芸能として神楽の実演も行った。当日は、100人以上の来場者があり、楽しく有意義な交流会となった。



国際交流会

## ○星降る森のクリスマスコンサート

2024年12月には、町営の三ツ星天文台の隣にある宿泊施設「ウッドハウスおろくぼ」で、歌とピアノのコンサートを行った。川根本町は日本で2番目に星が綺麗に見える町として知られており、三ツ星天文台はその象徴的な施設である。その隣にあるログハウス「ウッドハウスおろくぼ」は、レストランにグランドピアノが設置されており、音響も良いため、度々コンサートが開かれている。コンサートの後はクリスマスディナーも楽しんでいただき、参加者から好評をいただいた。

## ○ピンクシャツ桜ウォークカップ

このイベントは、横浜市のサッカースクールFC SANCTUSとのコラボで実現したイベントである。

FC SANCTUSが毎年2月に横浜で行っているいじめストップを掲げたサッカーイベント「ピンクシャツカップ」の趣旨に賛同し、参加者であるサッカーチームのメンバーと保護者の皆さんを、私たち地元ガイドが桜の名所に案内するという形で実施した。同時にマルシェも開催し、サッカーチームの子どもたちや大人、地元の人たちで賑わった。

桜ウォークもマルシェも好評だったので、今年度末にもぜひ実施したいと考えている。



ピンクシャツ桜ウォークカップのボランティアガイド

これまでの活動の成果としては、子どもたちやお年寄りの方々が「KITEGo」縁日を楽しみにしてくれるようになったこと、マルシェの開催により、町内のお店を多くの人に知ってもらえたこと、お花見ウォークの参加者に、地域の魅力を再発見してもらえたこと等が挙げられる。

今後は会員以外の人たちや他の団体等とも積極的に連携していき、川根本町をますます魅力ある町にしていきたいと考えている。

(かねふるさと応援隊KITEGo

代表 植田直美)